

## 総務部からのご挨拶とお願い

野田博

梅雨の候、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

私は、この度総務部長をおおせつかりました3年2組の野田博です。大同窓会の当日の滞りの無い運営の為に微力ながら全力で当って行きたいと思っております。又、大同窓会当日は、何かと協力をさせていただく方を多数お願いしなければなりません。皆様のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。尚、大同窓会当日の総務部の仕事といたしましては、西鉄駅(15名)、JR久留米駅(10名)での送迎バスへの案内、ロビーでの出迎え(20名)、受付(50名)、来賓案内(若干名)同窓会会場の案内係り(10名)、その他連絡係り(若干名)等の仕事が予想され、この仕事に以上のような人数( )内の確保が必要となります。約100名以上の皆様のご協力が必要となりますので、皆様のご理解とご協力を再度お願い申し上げます。

「最後に皆様の益々のご発展とご健勝ご多幸を祈念しまして、ご挨拶とお願いの言葉といたします。」

## 広報委員会より

吉浦大志博

今までの広報活動は、広報誌の発行やチケット作成などを中心に行ってきました。チケット作成については、6月には必要ということまでたいへん焦りました。しかも、チケットの図案がパンフレットの図案にもなるということでどういうデザインがいいか、また、図案を何にするのか非常に迷いました。昨年は正門が図案の中心でしたので、いろいろと検討の結果、旧北校舎と北体育館をメインの図案としました。チケットのデザインは3組の山下君におおいに協力いただきました。どうにか完成したのが表紙掲載のチケットです。

広報誌の発行については、前回まではA4サイズでしたが今回は奮発してA3サイズにしました。A3サイズとなると原稿割付が煩雑になり、広報担当の山口京子さんが頑張ってくれました。

5/25(日)の実行委員会の時に委員集まって、この広報誌構成と割振りそして、各委員会に原稿の依頼を行いました。そしてできたのがこの広報誌です。

今後の予定としまして、

1 大同窓会当日の名札がわりのワッペン作成。

2 当日のパンフレット作成。

3 当日の広報活動計画。

4 大同窓会終了後の整理と広報誌発行。

等を計画しています。

広報誌の発送作業などは、久留米在住の同級生が実行委員会に集まってくれて手伝って貰っています。写真は発送作業の写真です。



## 編集後記

やっと48会広報誌3号が完成しました。

実行委員長、事務局を中心に大同窓会の成功を目指して頑張っているところです。これらが正念場！皆様のご協力をお願いいたします。

野下 k@box.email.ne.jp

明善48会HPへのアクセスをお願いします。情報満載です。

<http://izumijp.com/rakuten/>

## \*\*\*学年同窓会のご案内\*\*\*

同級生の皆様方には、本年度の大同窓会当番学年あたり、いろいろとご協力ありがとうございます。

つきましては、大同窓会前に皆さんと一緒に大同窓会を楽しく開催するために

決起を兼ねて学年の同窓会を下記のとおり開催しますので、奮ってご出席くださいますようお願いいたします。

記

日時 平成20年8月16日 17:30

場所 創世(0942-35-3511) 会費 6000円



# 同窓会に出てこんね! みんなが待ってるバイ

創刊号 2008.6.20

発行 明善48会 広報委員会

## 第41回明善大同窓会まで4ヶ月

~8月の総決起学年同窓会に結集!!

皆さんお元気ですか?

10月12日の明善大同窓会まで4ヶ月を切りました。

現在、月1回のペースで実行委員会を開催し、準備を進めています。

その準備状況についてご紹介します。

まず、今回のテーマは「こころは一つ あの時もそして今も」となりました。昨今見失われがちな「こころ」をキーワードに、それぞれの学年はもちろん、世代を超え、同じ学び舎で多感な青春時代を過ごしたことを共通項に、連帯感、絆を大切にしたいという想いで選定しました。

記念品は、2008の文字と高女・中学・高校の各校章を刻印したノリタケ製のスプーン3本セットで、きつと参加者に喜んでいただけるものと思います。

アトラクションですが、今回のテーマ「こころは一つ」を具現化する取り組みとして、全員参加で『ボディーパーカッション』を行おうと考えています。ボディーパーカッション?という方もいらっしゃると思いますが、同級生の山田俊之君(5組)が発案し、今では小学校の音楽の教科書にも紹介されている、文字通り体(ボディー)を打楽器(パーカッション)に見立て、リズム演奏をするものです。

このほかにも、管弦楽演奏、現在の明善高校の校内風景を紹介するDVD上映などをアトラクションとして計画しています。

さて、準備は着々進んでいますが、私たち48会は当番学年として、受付係、会場係、駐車場係、JR久留米駅・西鉄久留米駅からのシャトルバス案内係など、当日いろいろとお世話しなければなりません。1000名を超える大パーティなので、昨年は160名が結集し、お世話されたそうです。是非当日は皆さんの力をお貸しください。(スケジュール表に再度チェックいただき、当日のご参加をお願いします。我々はあくまでもお世話役で、大同窓会の会場には席はなく、総会終了後、当番学年の慰労会を開催いたします。)

さらに、現在、皆さんにお願いしています寄付、広告掲載につきましても、6月10日までにお寄せいただいている金額は92名で122万円となっております。まだまだ目標額に到達していませんので、是非ご協力いただきますよう重ねてお願い申し上げます。(48会へはお世話役ということでチケット購入依頼はありませんので、寄付等には是非ご協力を)

当番学年としての準備活動を通し、日ごとに絆が強まって行くのを実感していますが、大同窓会の成功に向けて8月16日に総決起学年同窓会の開催を予定しています。盆の帰省に合わせ是非ご出席いただきますようご案内申し上げます。



## 大同窓会チケット

高校1年生の夏、私達は机と椅子を抱えて、北校舎から新校舎へ大移動しました。その後北校舎は取り崩され、北体育館は焼失してしまいました。当時の写真をもとにしたイラストです。

## 福岡明善会訪問報告

和泉信吉

6月6日(金)に福岡明善会に大同窓会参加を呼びかけに48会より12名参加しました。  
(久留米より豊増・和泉・田中実・品川・野下・瓜生・今村・岡・深町・久木福岡地区より小齋・渡辺)会場のソラリアステージビル「じゃんくう」は、明善一色になり福岡地区での明善高校卒業生の勢いを感じ、我々48会も写真で見ると今年のユニホーム?のゴールドのスカーフ?をつけて存在感をめました、一通りの挨拶、議事が終わりました大同窓会の宣伝を48会全員で前に出て福岡支部長の小齋君より今年の大同窓会のテーマ等の説明と参加呼びかけを行いました。顔見知りの先輩・後輩がわれわれのテーブルへ来てくださって和やかに過ごすことが出来ました。終了後 48会12名でソラリアで二次会1時間ほど楽しく雑談に盛り上がりました。



## 近畿支部訪問

田中英明

6月1日、なんば道頓堀ホテルで開催された近畿支部総会に出席しました。  
144名が参加された総会は、松本近畿支部会長の挨拶、続いて地元から参加された真木明善同窓会長がJR久留米駅周辺の変貌状況など地元の近況を、また古賀明善高校校長が大学進学状況はじめ明善高校の近況を交え、それぞれ祝辞を述べられました。  
乾杯後、和氣飄々のムードの中で、そろばん踊り、シャンソン、フラダンスなどの余興が次々と飛び出し、校歌・応援合唱、総会最高潮に達しました。我々も時間をいただき、テーマや企画内容をPRし、10月12日の大同窓会への参加を呼びかけました。48支部長の高松泰彦君(5組)は、「関西の仲間に声をかけて、当日はみんなで是非駆けつけたい。」と力強く語ってくれました。



## 東海支部訪問

執行 清司

田中副事務局長、執行企画部長、野下広報部長、久木企画委員の4名で6月8日(日)午前11時30分より、開催されました明善同窓会東海支部総会に参加いたしました。野下君と久木さんは自費での参加でした。当日は三重から中西さん(旧姓 江口さん 1組)も応援に駆けつけていただき、大いに賑わいました。  
中々の天候にも恵まれた、久留米出発組の田中、執行、久木の三名は、名古屋までの飛行機がANAの金色に塗装された“ゴールドジェット”という幸先の良いスタートとなりました。“ゴールドジェット”は「金鯨号」と呼ばれ名古屋をベースに台湾線と福岡線に就航しているそうです。なかなか乗り合わせないそうで、客室乗務員も始めてだったそうです。「これは幸先縁起が良いぞ!」と名古屋に乗り込みました。ただ若干一名気が大きくなりすぎて、帰りの航空券をセントレアのゴミ箱に寄付してしまうオマケ付きでした。  
実は東海支部は明善同窓会の支部で、最初にできた支部で参加人数は少ないが、水野支部長以下皆さんのまとまりが大変良い支部でした。関東支部からも4名参加され和氣飄々とした総会でした。我々も大同窓会のアピールをする時間をいただき、5名壇上に上がり宣伝しチケット購入のお願いをいたしました。特にチケットをデザインした野下君のたのもしい解説と、名古屋限定の作者サインサービスにチケット販売は大いに盛り上がり参加者の約半数に購入していただけました。皆で各テーブルにご挨拶させていただき、懇親を深めさせていただきました。最後に10月の大同窓会での再開を約束して総会を後にしました。東海支部の皆さんありがとうございました。

## 事務局 田中実

皆さんお元気でしょうか? 最近の事務局の活動をご報告します。  
先月(5月)末、広報委員会から大同窓会の出来立てほやほやのチケットが届けられました。今月に入ってすぐ大阪・福岡・名古屋と立て続けに明善支部総会が行われましたのでそのチケットを携え田中委員長をはじめ手分けしてそれらに出席しました。事務局も福岡・名古屋に同伴しましたがドキドキの支部総会出席の顛末は別に詳しい御報告がありますので省略しますが訪ねた先々では温かく歓迎していただきました。  
14日の明善同窓会代議員総会に向けて12日にエールピアの休憩所でチケットの仕分け。豊増副委員長と事務局5人に、手伝いに駆けつけてくれた執行企画部会長の計7人で50通ほどの封筒に各卒業年度毎にチケット・振替用紙を詰めました。番号控えつつでしたので結構手間取りビッチリ2時間。冷房も入らぬタダの部屋での作業でしたので終了後ノドはカラカラ。で、その後4人増えて11人で御飯会でした。ひと仕事終えてのビールはやっぱり最高っす。



14日当日、2時開会。1時より女性陣中心に15人が手伝いに来てくれましたが受付とその際のチケット配布ででんでこまい。かなり上の先輩方からクレームが出たそうです。いわく「大同窓会開始2時半は早すぎる!」どうも毎回言われているみたいですが、来年もきつと言われるでしょう。また「10枚は多か!」が2件。5枚ずつに減らしました。たぶん増えることはないと思うけど、がっくり。とりあえず配り終えましたが、欠席学年が10ありましたので名簿からピックアップし連絡してお届けする作業が残っております。でもまあ1000枚のチケットが捌けてヤレヤレでした。(問題はご入金ですが)  
毎度お手伝いに来てくれるみなさん、ほんとうにありがとう。お疲れさまでした。最後になりましたが、寄付と広告協賛金の納入については後日名簿と内訳を文書でお知らせします。すでにお済みの方はありがとうございました。まだお済みでない方はどうぞお待ちしておりますのでよろしく願います。

## 企画委員会 企画 執行清司

記念品:ノリタケ製ティースプーン3本入り(箱入り)  
今回の大同窓会来場記念品を決定にあたり、今回のテーマ「ころは一つ」そして今も・・・に沿った物と言うことで企画部委員で商品アイテムを絞り込み定例準備委員会で決定いたしました。商品選定にあたり、①日常使用できるもの。②年代性別に関係なく広く使用できるもの。③記念品を使用時に明善を思い出せるもの。以上3点を考慮しました。



ノリタケ製記念スプーン

スプーンは現在使わない人はいない程、日本人の生活に溶け込んでいます。また校章を刻印できることで、同級生同士でのティータイム時には思い出話の口火を切ってくれるでしょう。明善の長い歴史を考えると親・子・孫二代三代卒業生という家庭は、家庭で当時の話になり家庭調和の一環にでもなればと思います。

## 財務委員会 委員長:緒方義親

48年財務委員会は地元在住で各クラスから2名程選出、合計18名にて活動しています。まずは大同窓会における予算案を作成、それに向かって運営協力金、広告掲載さらにチケット販売、また当日の受付等が主な役務であります。先般より48年卒業生全員に対し、運営協力金、広告掲載のお願いを行い、6月15日現在94名の協力を頂いている状況であります。まだまだ目標(予算)には未達でございます。今後8月の学年同窓会の案内と合わせて上記協力金、広告のお願いをさせて頂きたいと思っております。10月の大同窓会の無事成功させる事を目標に頑張っていきます所存であります。今後とも学年同士はもとより先輩方々ご協力ご支援の程宜しくお願いいたします。